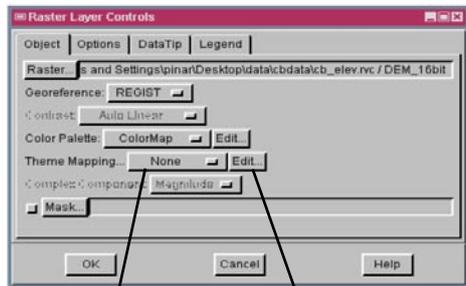


ラスタのテーママッピング

TNTmips の表示におけるラスタのテーママッピングはラスタオブジェクトのセル値から、自動的に区間カテゴリーを生成し、生成された区間カテゴリーに一連のカラーを割り当てます。デフォルトではラスタのセル値は 6 つの等区間のカテゴリーに割り当てられます。あなたは生成されるデフォルトの区間カテゴリーを受け入れるか、あなたのテーママッピングに合わせて、区間カテゴリーの数や分類タイプを変更することができます。一旦あなたのテーマにおいて区間カテゴリーの数値を決めると、ラスタのセル値はあなたの選択に基づいて、均等な範囲か均等な個数でこれらのカテゴリーのなかに自動的に分配されます。もしくは、それぞれのカテゴリーの上限と下限をマニュアル入力し、これらのマニュアルで定義したカテゴリーにセル値を自動的に割り当てることもできます。あなたは、それぞれのカテゴリーに色をマニュアルで割り当てるか、カラーズプレッドを使い自動的にスタイルを割り当てるすることができます。ラスタの区間カテゴリーとそれぞれのカラーとの関連は、凡例表示に画面表示するか、あなたの地図レイアウトの中に凡例として追加できます。



表示や編集するためにリストからラスターテーマを選択してください。None
ThemeData
ThemeData1

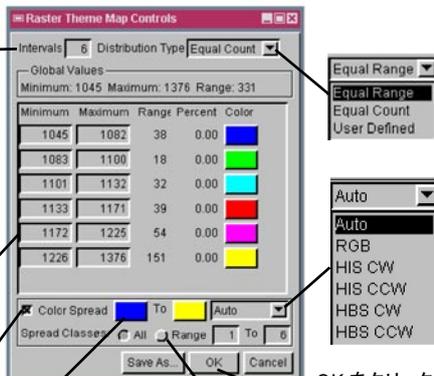
ここをクリックして、ラスターテーママッピングコントロールウィンドウを使って、新しいテーマを作成するか、現在のテーマを編集してください。

あなたはラスターテーママッピングコントロールウィンドウからラスターレイヤコントロールを開くことでラスターテーマを作成できます。ラスターテーママッピングコントロールウィンドウの中には、それぞれの区間カテゴリーに対するセル値の割り当てと、これらのカテゴリーにおけるセル値の範囲とパーセントを示すパネルがあります。このパネルを使って、最小値と最大値を入力し範囲をカスタマイズできます。隣接する範囲はあなたの変更に応じて自動的に調節されます。それぞれの区間カテゴリーに関連するカラーは、カラーボタンとしてこのパネルに示されます。このカラーボタンを選択し、標準の TNTmips カラーエディタウィンドウを開くと、どの区間でもカラーを編集できます。ラスタの区間カテゴリーの設定が終わったら、そのテーマを新しいラスタのサブオブジェクトとして保存できます。ラスタのサブオブジェクトとして保存されたテーマは、表示と追加編集のためにラスターレイヤコントロールウィンドウのなかに現れます。

区間の数を設定するため値を入力してください。

マニュアルで範囲を編集するか、区間、もしくは分配タイプのパラメータを変更すると、このパネルは自動的に更新されます。

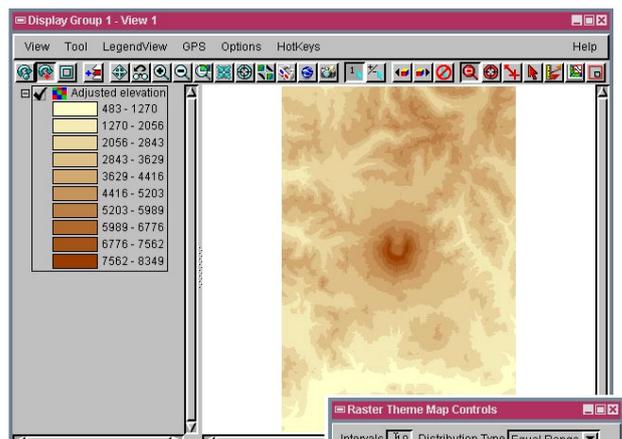
このトグルをオンにすると自動的にカラーズプレッドを使ってカラーが割り当てられます。



OKをクリックして新しいラスターテーマを作成するか、選択したラスターテーマに変更を保存してください。

どのカラーボタンを押しても、標準の TNTmips カラーエディタウィンドウが開きます。

全てか、選択された区間カテゴリーに対してカラーズプレッドを割り当てます。



上図に示したのは、標高の値を 10 のカテゴリーに区切って表したラスターテーママッピングです。区間カテゴリーは、右図のラスターテーママッピングコントロールウィンドウの中に定義された通り、淡い黄色（最低標高）から濃い茶色（最高標高）へと濃くなっていく RGB カラーズプレッドで表示されます。

